



新型コロナウイルス感染防止について

9月29日(火)現在で、新型コロナウイルス感染による世界の死者は100万人を越えました。いまだに、猛威をふるい続けるこのウイルスには本当に頭を悩ませます。

1学期は、国としての緊急事態宣言を受けて休校を余儀なくされるとともに、学校が再開されてからも、今までのような教育活動は実施できず、運動会や授業参観などが延期や中止となってしまいました。

夏休み後は、「新しい生活様式」も身に付いてきたためか、少しずつ本来の教育活動ができるようになってきました。ブロックごとの水泳記録会や5・6年生の修学旅行・宿泊学習など、実りの多い行事を実施することができました。現在も、陸上競技交歓会や運動会に向けての練習など、各自が目標をもってがんばっているところです。

10月24日(土)の運動会は、学校にとっても、子どもたちにとっても大事なそして意義のある行事になります。「44世帯×6名まで=264名まで」という参観人数を限定させていただきましたが、これも、新型コロナウイルス感染防止対策の一環とお考えいただければと思います。本来であれば、たくさんの方々に子どもたちの活躍する様子を見ていただきたいところですが、やむを得ずこのような取り組みとさせていただきます。ご理解の上、おいでいただいた際にも、「三密を避ける・マスクを着用する・消毒を徹底する」などに、心がけていただければと思います。

さて、最近めっきり涼しくなり、朝と日中の寒暖差が激しくなってきました。季節の変わり目でもあり、風邪をひきやすい時期となっています。今までもお知らせし、対応していただいているところですが、発熱や風邪のような症状が見られたら、無理に登校せず、かかりつけ医での受診をお願いします。微熱だからといって、油断して登校すると、万が一新型コロナウイルスに感染している場合は、他の児童への感染が心配されます。

また、ご家族の中でも風邪のような症状が見られた場合は、同じような対応をしていただければ幸いです。なにせ、このウイルスは感染しても症状が出にくかったり、通常よりも大量のウイルスをまき散らして多くの人々を感染させる「スーパー・スプレッダー」と呼ばれる**感染者**がいたりするなど、厄介なウイルスです。

2学期の充実した教育活動を継続させていくためにも、一人一人が「新型コロナウイルス感染防止対策」を常日頃から心がけるようにしてほしいと思います。

運動会に向けて・・・

10月24日(土)の運動会を旨として、各学年や各ブロックでの練習が始まりました。今年の運動会は、新型コロナウイルス感染防止対策を考えながらの実施となります。昨年度までとは違った状況が予想されますが、子どもたちとともに、思い出に残る運動会を作り上げていこうと職員一同張り切っています。運動会当日もがんばってほしいと思いますが、それまでの取り組みも大切にしていきたいです。

保護者の皆様には、お子様の体調管理について、ご配慮をお願いいたします。子どもたちも、参観してくださる皆様も、そして私たち教職員も「やって、よかった。」と思える運動会になると良いですね。

